

さりげなく、ともに生きる！！
「おもいやりの町、しもすわ」をめざして。

「社協だより」は共同募金の
配分金で発行されています。



2022年5月号 No.299

発行人・濱 克典

編集・社会福祉法人

下諏訪社会福祉協議会

社協だより

令和4年度

社会福祉法人 下諏訪町社会福祉協議会 事業計画

下諏訪町社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核的な団体として、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進することを使命とします。この使命を達成するために、以下の経営理念に基づき事業を展開します。

1. 住民参加・協働による福祉社会の実現
2. 地域における利用者本位の福祉サービスの実現
3. 地域に根ざした総合的な支援体制の実現
4. 住民のニーズに基づく先駆的な取り組み
5. 健全な財政運営の実現



下諏訪町社会福祉協議会
キャラクター
オルニコットちゃん

〈令和4年度の各種事業の取り組み〉

『さりげなく、ともに生きる！！「おもいやりの町、しもすわ」をめざして』をスローガンに掲げ、今般のコロナ禍でも必要な事業は推進できるように、事業の再検討を行い進めていきます。

包括事業では、講演会や人を集める形の事業を行わない対策を講じ、行政とのパートナーシップ及び住民主体の地域福祉の推進を図るとともに、地域に貢献するために設置されている法人であるという責務を果たしながら、長期計画に基づき事業を取り組んでまいります。

法人運営については、財源不足の解消を図るため、事業の適正化や職員の異動等による事業の立て直しや、各事業所の経営改善に取り組みます。また、長期的な視野に立って、社協の独自事業や町からの受託事業の見直しを図るとともに、職員の育成、意欲向上にむけて事業を推進してまいります。

さらに、従来の社協主体の事業を推進するとともに、地域住民自らの自発性・自立性を尊重し、ボランティアなどの育成や活動の場の創出を進めてまいります。引き続きコロナ禍ではありますが、在宅や少人数でもできる活動も企画・実施して、地域住民や団体等との協働による福祉活動の推進に努めてまいります。

また、YouTubeチャンネル「オルニコットちゃんねる」を開設し、SNSなどと併用しながら、社協の活動をより身近に感じていただけるよう、細やかな情報発信を行ってまいります。

さらに、介護保険サービス、障がい福祉サービス等の提供体制の充実及び質の向上を図り、訪問型サービス事業においては、介護技術の継承等に取り組み、居宅介護支援事業所では、地域包括支援センターや関係機関との連携を図りながら、支援困難事例にも対応できる体制整備に努めます。

令和4年度下諏訪町社会福祉協議会予算について

(単位：千円)

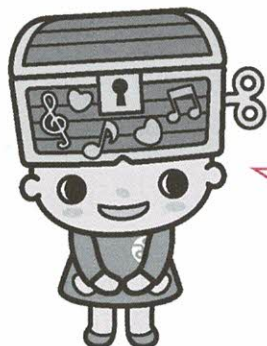
収入の部

勘定科目	社会福祉事業会計					公益事業会計	
	法人本部 拠点区分	生活応援 センター 拠点区分	介護保険 事業所 拠点区分	障がい福祉 サービス 拠点区分	老人福祉 センター 拠点区分	地域包括 支援センター 拠点区分	社協公益 拠点区分
会費収入	950	5,611	—	—	—	—	—
寄付金収入	1,035	1	—	—	—	—	—
経常経費補助金収入	9,879	4,488	—	—	3,633	—	—
受託金収入	—	15,125	24	—	335	78,565	17,674
貸付事業収入	—	10	—	—	—	—	—
事業収入	—	2,825	—	—	2,096	—	—
介護保険事業収入	—	—	53,041	—	—	13,749	—
障がい福祉サービス事業収入	—	—	—	4,294	—	—	—
受取利息配当金収入	1	2	4	—	—	—	—
その他収入	134	89	126	18	—	176	—
合 計	11,999	28,151	53,195	4,312	6,064	92,490	17,674
総 合 計							213,885

支出の部

拠 点 区 分	
法人本部拠点区分 区、学校、福祉関係団体に対する助成・法人運営・生活困窮者事業など	11,999
生活応援センター拠点区分 ひとり親家庭応援事業・障がい者社会参加事業・ボランティア活動推進事業・共同募金事業・福祉有償運送事業・在宅介護支援センター事業・福祉相談事業・高齢者福祉事業・福祉資金貸付事業・有償生活応援サービス事業	28,151
介護保険事業所拠点区分 居宅介護支援事業・訪問介護事業・高齢者サポート事業	53,195
障がい福祉サービス拠点区分 障害者総合支援法の事業・指定特定相談支援事業	4,312
老人福祉センター拠点区分	6,064
地域包括支援センター拠点区分 包括的支援事業・介護予防普及啓発事業・認知症初期集中支援事業など	92,490
社協公益拠点区分 生活支援体制整備事業・認知症地域支援ケア向上事業・認知症サポーター等養成事業・家族介護者交流事業	17,674
総 合 計	213,885

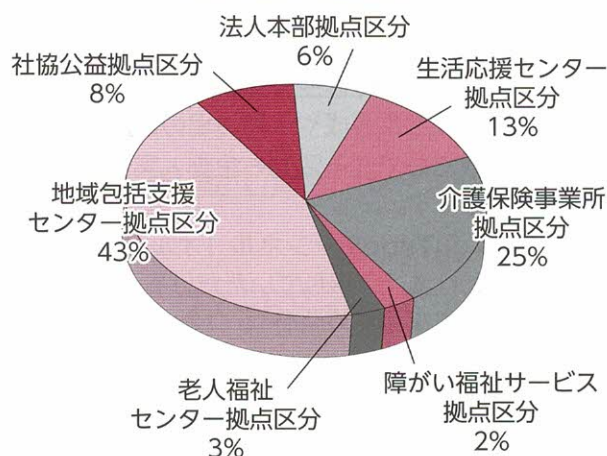
(広報用に分かりやすく表示しております。)



「おもいやりの町、しもすわ」を目指して、取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。

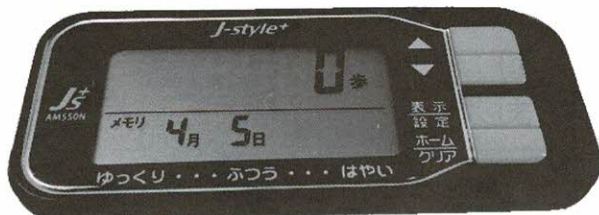
〈割合については小数点第1位を四捨五入したのになります〉

〈拠点区分支出割合〉



らく らく
楽楽ウォッチ (活動量計) 販売中!

楽しく、効果的に歩きましょう!!



(株式会社アコース 無線通信活動量計 AM550N)

対 象 : 町内在住65歳以上

自己負担 : 1,000円

1日の歩数、1日の消費カロリー
早歩きした歩数などもわかりますよ!

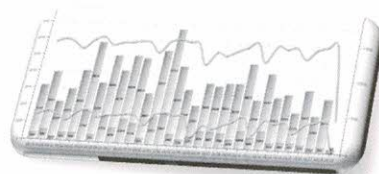
楽楽スポット!

自分の頑張りを見える化し、運動に張り合いを出しませんか?!



《町内4か所に開設》

図書館・健康ステーション
諏訪湖博物館／赤彦記念館・
老人福祉センター



認知症かも...?と心配な時には、
下諏訪町地域包括支援センターに
ご相談ください!!

**認知症初期集中支援チームが
サポートします!!**

認知症初期集中支援チームって?

認知症かも?と思われる方や認知症の症状でお困りの方のご自宅に訪問し、ご本人とご家族にお会いしてお話を伺います。お身体の具合や普段の生活の中で困っていることなど、じっくり伺い、どんな関わりがいいのか、どんな支援が必要かを一緒に考えます。

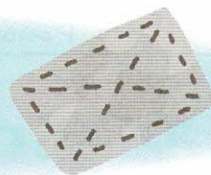
どんなことをするの?

訪問・相談の結果、専門の医師を交えて必要な支援を検討し、必要に応じて、病院受診や介護サービスの利用、ご家族の支援などの初期支援のパイプ役・調整役をします。かかりつけ医とも連携して支援を行いますのでご安心ください。



下諏訪町地域包括支援センター TEL.26-3377

ぞうきんプロジェクトに ご協力ありがとうございました!!



郵便局様にもご協力をいただき、町内各所に回収ボックスを設置して、

大サイズ(たて20cm×よこ30cm)：約700枚

小サイズ(たて15cm×よこ20cm)：約300枚

合計約1,000枚の雑巾が集まりました。

新年度に学校や保育園で、雑巾が必要なご家庭に配布したほか、町内の小学校、保育園、子育て支援施設にお配りしました。

コロナ禍が続く中、また在宅でもできる活動を考え、呼びかけさせていただければと思います。



子育てふれあいセンターぽけっとにて

おりづるチャレンジ その後…

成人式に合わせて、下諏訪総合文化センターでお披露目させていただいた折り鶴を一部、諏訪共立病院様に寄贈させていただきました。

諏訪共立病院様の施設に展示くださり、

たくさんのご利用者様に

ご覧いただけました。

ありがとうございました。



生活福祉資金特例貸付受付期間のお知らせ

～ 新型コロナウイルス感染症の影響により、生活困窮が続いている皆様へ ～



特例貸付(緊急小口資金・総合支援資金)の受付期間が、**令和4年6月まで延長しました。**

(令和4年2月末現在)

新型コロナウイルス感染症の影響で減収された世帯を対象に、「緊急小口資金」「総合支援資金」の特例貸付を実施しています。詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ先：社協・生活応援センター TEL.27-8886

※貸付の相談は、予約制で行っています。相談をご希望の場合は、予めお電話ください。

※食料の支援も行っています。お気軽にお問い合わせください。